

議
町

長 日程第3「町長の行政報告」に入ります。

長 皆さん、おはようございます。九州地方のほうではですね、梅雨入りが入ったというふうに宣言されております。どうもこの地域はですね、あすから入るのではなかろうかと言われるような状況である中ですね、議員各位におかれましては、ますますの御健勝のことと心からお喜びを申し上げます。

さて、去る5月29日に平成30年第2回松田町議会定例会の招集告示をいたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともにですね、大変御多用の中に議員全員の御出席を賜り、ここに本定例会が開催されますことを、まずもって御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。それでは、議会に先立ちまして、貴重なお時間を拝借しまして、日を追って行政運営のですね、一端を御報告をさせていただきます。

まず、4月26日に地域の活性化を維持・発展させ、町民サービスの向上を図るための官民連携による相互の成長や、財源確保などを目的に、人材派遣事業等を展開されております民間事業者さんと、7社目となります包括連携協定の締結をいたしました。本事業者とは、事業の第一弾といたしまして、寄地区における茶業体験の提供により、新規就農や農業後継者の育成、寄地区の魅力発信など、地域の活性化を図ってまいるということになっております。5月2日には町の若手職員を中心に、新人研修といたしまして12名が参加をいたしまして、お茶刈りなどの体験をいたしました。引き続き、地場産業力の低下や、地域の維持・育成等の課題を解決していくため、民間企業との包括連携を通して民間事業者と団体の活力をいただき、官民連携して取り組んでまいりたいというふうに考えております。

次に観光事業でございます。ことしも好天に恵まれ、5月5日の日に恒例となりました若葉まつりが開催されました。今回で41回目を迎えるということになります。138匹のこいのぼりが元気に大空を泳ぐ中、昨年につき、ふるさと大使であります北川大介さんや地域の方々にも御出演をいただき、祭りを盛り上げていただきました。観光協会からの報告によりますと、昨年同様、約8,800人の観光客でにぎわったと伺っております。町といたしましても、寄地区の魅力を発信し、地域の活性化に引き続き取り組んでまいり所存でございます。

す。

続きまして、5月12日には健楽ふれあい広場にて小田原市消防本部の御協力のもと、有事に備え町消防団と関係自治会で所有するポンプ性能検査及び新人団員4名を含めた消防団員の礼式訓練を実施いたしました。町の有事の際には、消防団員の皆様のお力を頼ることになりますので、このような訓練を重ねていただき、町内の安全・安心につながる活動に期待をしているところでございます。

次に、松田町は平成29年10月24日にサッカーJリーグのですね、湘南ベルマーレさんのホームタウンとして登録をし、本年5月19日、その湘南ベルマーレのJリーグサッカー公式戦においてホームタウンデーで、中郡さんと足柄上郡5町で参加をさせていただきました。松田町は、湘南ベルマーレと地域が一体となって、さらなる地域振興の実現及び町民の心身の健康や生活の楽しみを享受することができるよう、湘南ベルマーレのホームタウンとして取り組むものでございます。当日は、ジュビロ磐田戦の試合の開始前の時間をいただき、質問形式でありますけれども、ゲストトークとして松田町の魅力や湘南ベルマーレとのさらなる連携について、選手を初めサポーターまた関係者等、約1万4,500人の前で宣伝やPRをしてまいりました。今後、湘南ベルマーレのホームタウンとして、町民とクラブとの連携した事業、企画実行してまいりたいというふうに考えております。

続きまして、5月20日には、酒匂川統一美化キャンペーンが開催されまして、ボランティアや自治会等、皆さん方37団体521名の方が御参加をいただき、酒匂川の河川内のごみ拾い等清掃に御協力をいただきました。集まったごみは約520キロでありまして、昨年の半分になっているということです。引き続き、町民の皆さんと環境美化意識の向上を図るため、自治会・各種団体・企業やボランティアの皆さん方との連携による、地域ぐるみの環境美化活動に進めていきたいというふうに考えております。

さらに、同日になりますけれども、首都圏エリアでは初めてとなりますグラウンド丹沢という長距離のサイクリング大会が開催されました。秦野市を拠点に丹沢山地を一周する、神奈川・山梨・静岡の3県にまたがる約146.6キ

ロを走破する大会でありました。この大会は、サイクリング愛好者等が増加傾向にある中、公道におけるルールやマナーの向上・啓発と交通安全の意識向上を目的に開催されたものでございます。当町は事前に告知を行い、集まっていたきました町内ボランティアの皆さん方の御協力を賜り、給水や補給食のための休憩所を役場の玄関前に設置をいたしまして対応しました。参加者260名のうち約200名の方が利用され、地元との交流や町の魅力を体感していただいたところでございます。

サイクリング競技につきましては、御存じかと思いますが、2020年のオリンピックの追加種目でもあり、一層の盛り上がりを見せている状況であります。また、ロードレースではゴールが静岡県的小山町にある富士スピードウェイになると決定されております。今後、この地域においてサイクリング人口が増加することも考えられますので、この大会の目的のように、ルールとマナーの啓発、安全意識の向上に努めるよう、松田町としても考えていく必要があるというふう感じたところでございます。

次に、これから梅雨の季節を迎えることから、水害・土砂災害に対応するために5月28日に神奈川県総合防災センター職員の指導により、町災害対策本部要員となる町幹部職員等に対し、各警報発令前後における災害対策本部の情報収集・分析・判断等の能力の向上を図る目的で水害・土砂災害を想定したロールプレイング方式の図上演習訓練を実施いたしました。気象情報に基づく体制の確立、各種気象情報・警報等に基づく各種対応、被害対応に関する関係機関との連携について訓練を実施したところでございます。今後も、町職員については8月7日に地震災害対応図上演習訓練を予定しており、災害対策の準備を図ってまいる予定となっております。今後、各自主防災会の防災リーダーの皆さん方に対する講習や研修につきましては、今月末に実施し、自主防災会の強化も図ってまいります。

続きまして、昨年引き続き5月30日に開催されましたチャレンジデーであります。議員の皆さん方にも御協力いただきまして、まことにありがとうございました。今回は5回目の参加ということもあり、自治会の皆さん方、各幼稚園、小・中学校を初め、多くの町民の皆さん方や民間企業や団体の方々にも御

参加をいただきました。今年度のテーマは「はじめよう、つづけよう、健康への第一歩」として、目標を「目指せ、参加率75%」を掲げました。

このチャレンジデーは、町民の健康づくりや生涯にわたる健康・体力づくりを推進するための機会の提供をすることはもちろんですが、町全体のイベントとして、町民・民間事業者・行政等が一体となって取り組んでいくそのプロセスは、大変有意義なものというふうに考えております。昨年と同様、実行委員会を設置させていただき、必要なことを話し合い、報告方法の改善、収集ボックスの増設、また駅前などによるPR活動を行いました。今年度は町民文化センターの機能として追加整備をいたしましたボルダリングやリードクライミング等をファイナルイベントとして取り組み、多くの方々に御参加をいただき、チャレンジデーを町民の皆さんや団体の方々と連携して盛り上げていただきました。その結果、8,246名の御参加をいただき、参加率は75.2%という高い結果で目標を達成することができました。

また、参加率を競います対戦結果といたしましては、山梨県南部町さんが66.3%でしたので、皆様の御協力により勝利ということになりました。私といたしましては、このイベントを通じて、地域や組織が団結することにより、今後も運動・スポーツや文化等を通じて、楽しく毎日の健康づくりに取り組むとともに、地域コミュニティ形成の強化につながっていければというふうに願っておるところでもございます。さらには、このチャレンジデーをきっかけに、今までの対戦相手の市町と同様に交流を始めるきっかけとなり、今後は経済交流などの発展に取り組んでまいりたいというふうに考えております。

続きまして、議会の会期中であります。本日5日とあす6日には第8回松田ちよい呑みフェスティバルが開催されます。ことしも23店舗が参加していただけたというふうに聞いており、町内商店街のにぎわいはもちろんのこと、松田町のPRを担っていただいていることに感謝申し上げる次第でございます。議員の皆さん方におかれましても、ぜひ黄色いチラシを持って各店舗を回っていただければというふうに思います。また、次回の開催は10月の2・3というふうに聞いております。

また、昨年6月にまつだ乾杯条例を制定し、町内の飲食店や地域イベントに

ついて、松田産のお酒・ビール・お茶等にて乾杯を推進していただいていることに感謝申し上げるところでもございます。来年度は、町制施行110周年という記念となる年であることから、町内産のお米で記念酒をつくる事業を進めております。そこで、今週末の6月10日、寄地区の水田において田植えを行い、10月の上旬ごろに刈り取りを行う予定でいます。来年1月以降には、オール松田産のお酒が完成し、110周年の記念酒として販売を行う予定としております。このプロジェクトには、地元の酒造会社さんや地域の方々など、多くの方々に御協力をいただいております。このような事業を皮切りに110周年記念に向けさまざまな事業を展開してまいります。

次に、6月9日から17日にかけて、開成町のあじさいまつりと連携し、第21回松田ハーブフェスティバルが開催されます。ガーデンには多種品目のハーブが植えられており、これからはラベンダーなどが咲き始め、秋のセージとともに美しい季節を迎えます。昨年までとは違ったさまざまなイベントを企画しておりますので、議員各位におかれましても、御多用中とは存じますが、ぜひとも御来場いただきますようお願い申し上げます。

それでは、町の決算関係でございますが、平成29年度の一般会計と特別会計は、上水道事業を除いて5月31日をもって出納整理期間が終了いたしましたので、これから計数を精査した上、監査委員による決算審査を受けるための準備を進めております。その概要であります。未確定の単純差し引き合計の形式収支でございますが、一般会計の歳入総額45億7,000万円超ですね。歳出総額については42億9,000万円ほどで、繰越明許費などの財源を除いた実質収支額は約2億7,000万円を見込んでおります。これは、法人税や特別交付税等の影響によるもので、平成30年度予算における繰越金が約1億5,000万ほど増額となる見込みであります。今後、先ほど申し上げましたとおり、全会計の計数を精査を重ね、決算審査に付して監査委員の意見をいただいた上、第3回定例会に全会計の決算認定の御審議をお願いしたいと思っておりますので、その節には何とぞよろしくお願いを申し上げます。

さて、本日の定例会に付議いたしましたものは、新規条例2件、条例の一部改正が3件、一般会計補正予算（第1号）、平成29年度一般会計の繰越明許費繰越

計算書の報告が案件となっております。

議案第35号松田町公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例につきましては、既存の町営住宅の集約を図るための住宅供給並びに定住促進を目的として公共の賃貸住宅を供給するため、新規に条例を提案するものでございます。

議案第36号松田町地域優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例につきましては、国の地域優良賃貸住宅制度要綱に基づき、定住促進として子育て世帯や新婚世帯に対して、優先的に地域優良賃貸住宅を供給するため、新規に条例を提案するものでございます。

議案第37号松田町税条例の一部を改正する条例につきましては、中小企業の生産性革命の実現のため、中小企業の設備投資を支援することを目的とした生産性向上特別措置法の施行に伴い、償却資産に係る固定資産税の特例を講じるため、松田町税条例の一部を改正したく提案するものでございます。

議案第38号松田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきましては、放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準の一部を改正する省令が施行されたことによる、放課後児童支援員の基礎資格等が改められたことに伴い、所要の改正をしたく提案するものでございます。

議案第39号松田町公園条例の一部を改正する条例につきましては、都市緑地法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令が公布され、それに伴い、都市公園法施行令の一部が改正され、当町の公園内の運動施設の敷地面積の基準を新たに定めるため、松田町公園条例の一部を改正したく提案するものでございます。

議案第40号平成30年度松田町一般会計補正予算（第1号）につきましては、このたび退職されました分団長など、3名の退職報償金と同額の基金収入や、個人番号カード関連事務等の委任に係る地方公共団体情報システム機構への交付金、及びクールチョイス賢い選択に伴う事業、ほぼ100%の補助金を獲得したので、補正させていただくものでございます。

報告第1号平成29年度松田町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告については、繰越明許費繰越計算書の報告になります。平成30年の3月にお認めいただ

いた繰越明許について、地方自治法による報告をさせていただくものでございます。

以上、提案いたしました案件につきましては、議事の進行に伴い、私を初め副町長、教育長、各課長により御説明を申し上げますので、よろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、6月23日から30日まで関東町村会海外行政視察の参加対象となりましたので、参加することとしましたのを、ここで御報告をさせていただきます。

以上が私からの行政報告です。本日から何とぞよろしくお願い申し上げます。

議

長 町長の行政報告を終わります。